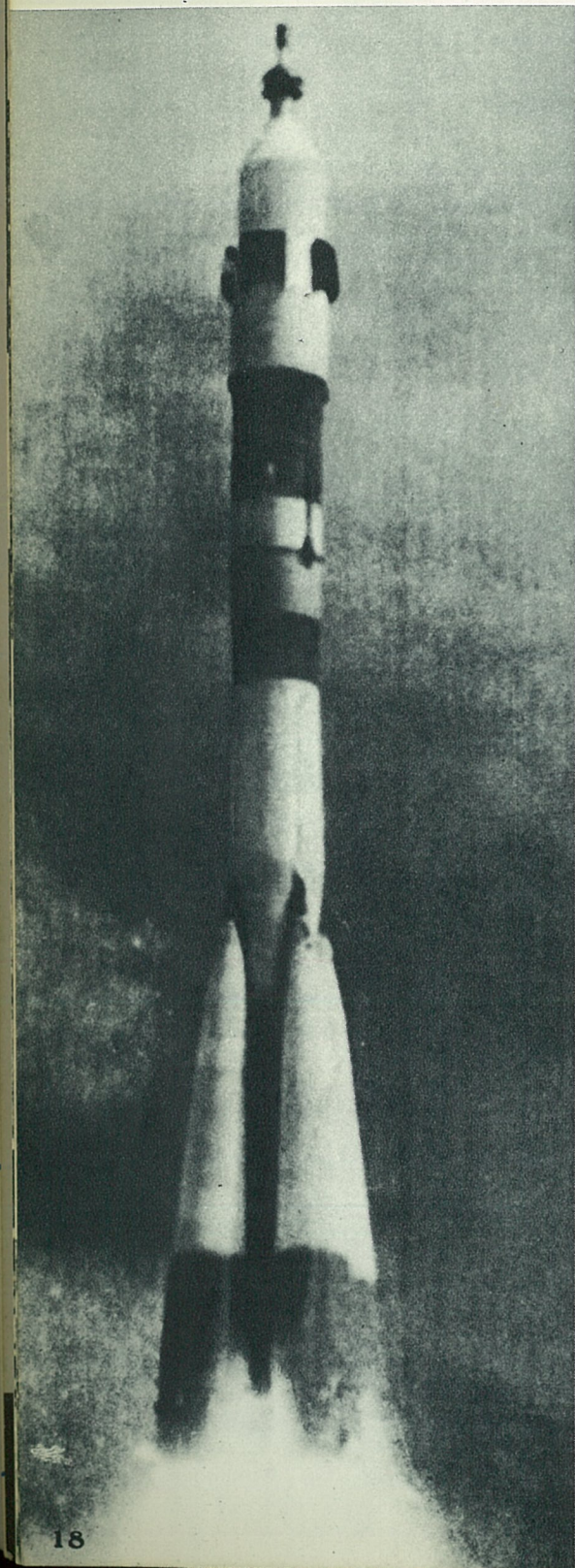
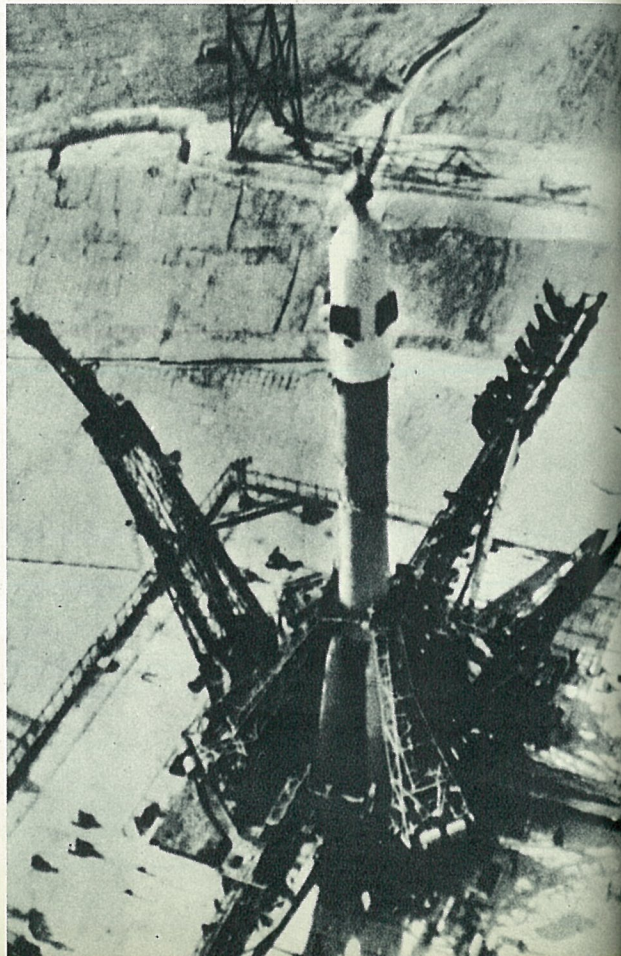


今月の
トピックス

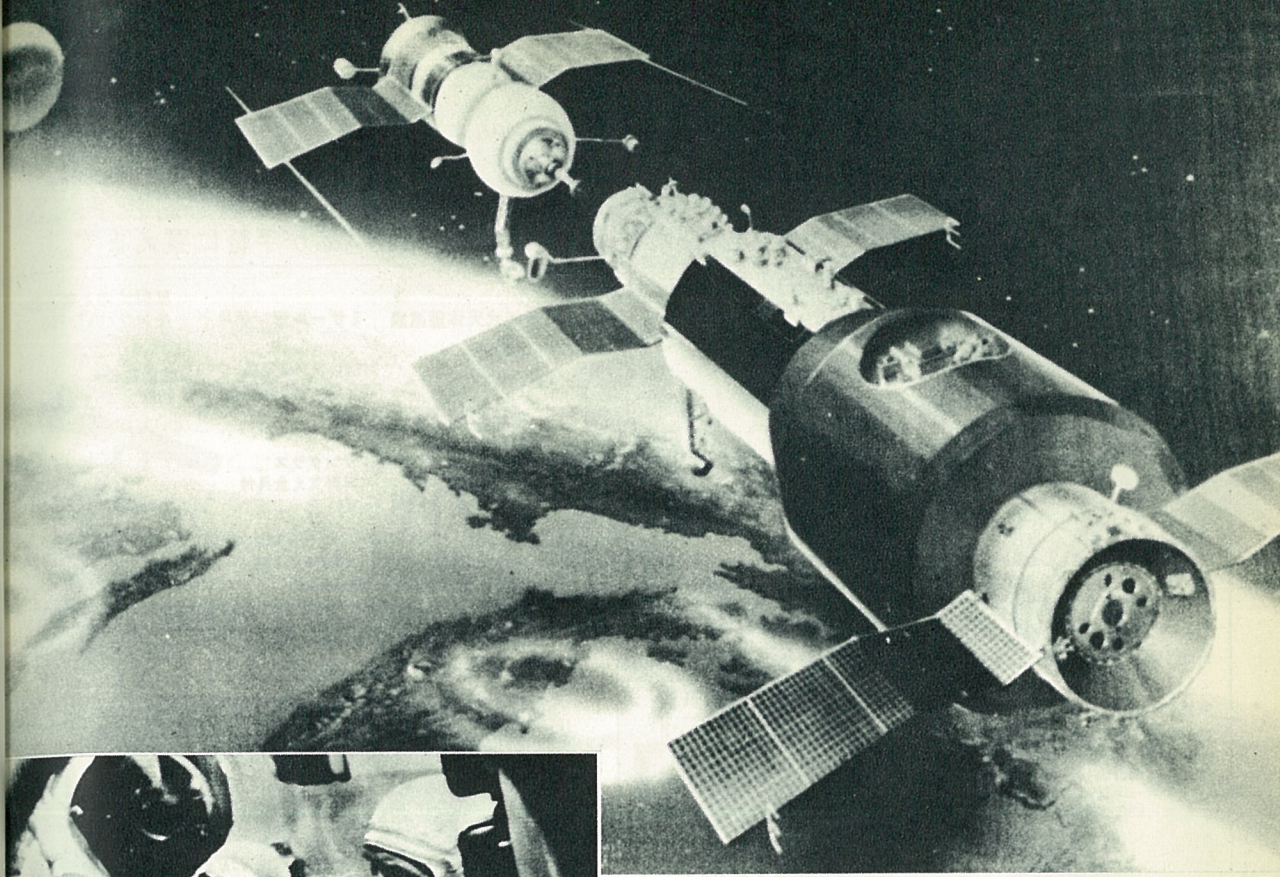
ソ連の宇宙ステーション



←↓ 「ソユーズ」11号の打上げ



ついに、人類最初の有人宇宙ステーションが誕生した。これは6月6日、ソ連が打上げた3人乗り宇宙船「ソユーズ」11号が、4月19日に打上げられていた軌道科学ステーション「サリュート」とドッキングをし（日本時間で6月7日午後4時45分）、ソユーズ11号のドブロボルスキー船長、ボルコフ飛行技師、パツァエフ実験技師の3人が、通路を通して「サリュート」に乗りうつったもので、これによって宇宙開発の技術が、さらに大きく前進した。（写真：WWP）



↑ ドッキングしようとしている「ソユーズ」11号(左)と「サリュート」。（想像図）



↑ 3人乗り宇宙船「ソユーズ」11号の船内。右からパツァエフ技師、ドブロボルスキー船長、ボルコフ技師。

↓ ドッキングした「ソユーズ」11号(左)と「サリュート」。（想像図）。「サリュート」は直径が2m、3m、4mの円筒からできていて、長さは約20m、両方を合わせた重さは約25トン。胴の両側に翼のように出ているのは太陽電池。

